

## 株式会社エビス精肉店

大山崎町商工会（支援した経営支援員：上門 幹也）  
所在地：京都府乙訓郡大山崎町字円明寺小字若宮前10-62

代表者：山田 大輔  
創業：2017年 4月  
業種：食肉小売・卸売  
事業内容：精肉（国産和牛・鶏肉・豚肉等）の小売・卸売

### 支援内容

コロナ禍で落ち込んだ売上の回復を図る同社は、訪日需要の回復と和牛人気による需要から「和牛串」及び「ステーキ重」の委託を受けて、観光地の飲食店・旅館への直送販路を拡大した。一方、仕入の支払いが1か月後、売上の入金で2か月後という資金サイクルにより、繁忙期における仕入資金不足が顕在化。商工会は、月次データの収集と資金繰り表の作成でお金の流れを可視化し、ピーク運転資金を特定。マル経融資を運転資金として活用するため、事業計画・推薦書作成、金融機関との事前協議、証憑整備を支援した。さらに、需要の見通しや利益前提を整理し、返済原資の試算を提示。これらを金融機関と共有して信頼関係を構築し、受注機会の逸失防止と安定供給体制の確立を実現した。



商品の和牛串

### 支援成果

本支援により、マル経融資による運転資金が実行され、需要の波に応じた適正な仕入量を確保し、安定供給体制を構築することができた。在庫過多を防ぎつつ、欠品や納期遅延のリスクを回避でき、利益を生み出すことに成功している。特に観光地向けの卸売が伸長し、月次売上は従来実績を上回り、ロットの最適化等による原価率の改善も確認された。また、これまで事業主が感覚的に把握していた経営指標を「小規模事業者経営改善資金融資推薦書」に基づき数値化・明文化できたことは、需要拡大期における資金の安定運用と持続的な成長の基盤強化につながった。今後は、計画と実績を定期的に金融機関と共有し、新たな事業展開や設備投資にも迅速かつ的確に対応できる関係性を維持・発展させていく。



卸先で提供されている「ステーキ重」

### 事業者 の声

需要はあるのに資金が追いつかず、受注を断らざるを得ない中、商工会に相談しました。おかげで頭の中で描いていた売上見込みと、それに係る仕入資金を“見える化”することができました。マル経融資の運転資金で商品の安定供給に踏み出せたことにより、取引先との信頼関係の構築や新規取引の拡大にもつながると期待しています。商工会が資金計画から融資実行まで寄り添ってくれたことで、安心感を得られました。次は設備や品質への投資を進め、地域全体のさらなる活性化につなげていきたいと思います。



山田代表

### 支援した 経営指導員 の声

現場では“売れること”と“資金が回ること”は必ずしも一致しません。本件では、仕入支払と売上入金のタイムラグを丁寧に可視化し、最も資金が必要となる時期と金額を特定しました。そのうえで、マル経融資を活用する計画を策定し、事業計画・推薦書の整備、金融機関との事前協議、証憑の準備までを一体的に支援しました。成長局面こそ、根拠資料に基づく数字の管理が効果を発揮します。今後も設備・品質への投資、消費者ニーズに応じた資金需要への対応を適宜行い、金融機関と連携して支えていきたいと思っています。



大山崎町商工会 上門支援員